今日の省エネが明日の競争力に！

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

【① 設備更新による省エネ！】 省エネ・非化石転換補助金

リストから選択して、省エネ設備更新を図る取組

補助率 1/3　**補助上限** 1億円

ユーティリティ設備

① 高効率空調（産業・業務用エアコン等）
② 産業ヒートポンプ
③ 業務用給湯器
④ 高性能ボイラ
⑤ 高効率コージェネレーション
⑥ 低炭素工業炉
⑦ 変圧器
⑧ 冷凍冷蔵設備
⑨ 産業用モータ
⑩ 制御機能付LED照明器具

生産設備

⑪ 工作機械
⑫ プラスティック加工機械
⑬ プレス機械
⑭ 印刷機械
⑮ ダイカストマシン

電化や燃料転換を伴う機器の更新の取組

補助率 1/2

補助上限 3億円

	重油ボイラ	ガスボイラ
効率	88.0%	96.0%
燃料	重油	都市ガス



省エネ設備を組み合わせて大幅な省エネを図る取組

補助率 中小 1/2　大 1/3
※一定の要件を満たす場合には中小2/3、大1/2

補助上限 15億円

【②専門家の助言による省エネ！】 省エネ診断事業

省エネ診断の改善提案による省エネ効果は平均で13%(注)にも！

【省エネ診断は、国が９割支援します（費用は約6千円～）】



事例（製造業）

コスト 238万円／年 削減

エネルギー使用量 21.4%削減

※省エネ診断の提案をすべて実施した場合

- ☑ 空気圧縮機の低圧運転
- ☑ 配管の漏れの改善
- ☑ エアブローのパルス化
  （on・offを繰返し、エア使用量削減）

問合わせ先

①省エネ・非化石転換補助金

一般社団法人
環境共創イニシアチブ
https://syouenehojyokin.sii.or.jp/

②省エネ診断

一般財団法人
省エネルギーセンター
https://www.eccj.or.jp/

一般社団法人
環境共創イニシアチブ
https://sii.or.jp/

（注）省エネ診断の改善提案による省エネ効果は、2019～2023年度の省エネルギーセンターによる診断提案の平均値